

担当副理事長 木本 圭亮
委員長 坂本 秀平
副委員長 笹島 拓弥 水庭 祐貴

<基本方針>

1 企業城下町として発展を続けてきた日立市ですが、時代や社会の変化とともに新たな歴史を
2 刻む重要な局面を迎えています。日立の地にて22年ぶりに茨城ブロック大会が開催される今
3 この時、変革を迎え歩み出す都市に新たなレガシーとなる運動を興し、日立のみならず茨城県
4 全体の持続的な発展の起点として、多様な新世代（みらい）を見据え、日立青年会議所の団結
5 力を高めるべく、メンバー一人ひとりが地域を導く人財への成長が必要です。

6 まずは、茨城ブロック協議会における明るい豊かな社会の実現に向け、運動発信の最大化を
7 図るために、茨城ブロック協議会とお互いのビジョンを調和させ緊密な協力を促進し、ブロッ
8 ク大会の開催、及び開催までのスムーズな運営を目指します。そして、メンバー、市民が変化
9 を恐れず挑戦ができる環境を構築するために、地域に先駆ける青年会議所を体現しブロック大
10 会を主管することで、「新しい日立」を形成する足掛かりとなる事業を開催し、メンバーのリー
11 ダーシップ創出へのプロットを展開します。さらに、人と人とのつながりある社会を形成する
12 ために、ワクワクと感動を実際に体験することで、想像力・感性・心をより豊かにし、このま
13 ちを守りたい、未来へ残していきたいという気持ちを醸成します。また、人々のふれあいと記
14 憶に残る新しい体験を経験できる大会を実現するために、ブロック大会を支え続けてきた先輩
15 諸兄姉の想いを受け継ぎつつ、企業・行政・市民を巻き込む事業を開催することで、参加者全
16 員が主役として輝き、共感の渦を巻き起こします。

17 第53回茨城ブロック大会日立大会を通して、メンバー一人ひとりが多様な新世代（みら
18 い）を見据え、社会にポジティブな変化をもたらし、大きな目標を達成することで組織力が高
19 まり、新たな日立の可能性を創造していく日立青年会議所となるよう活動して参ります。

20

21 <事業計画>

- 22 1) 第53回茨城ブロック大会日立大会の成功
- 23 2) 9月例会「茨城ブロック大会日立大会」の主管
- 24 3) 前期オリエンテーションの主管
- 25 4) 後期オリエンテーションの主管
- 26 5) 積極的な会員拡大